

令和4年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和5年3月31日時点)

施設名	港区立芝地域包括支援センター (芝地区高齢者相談センター)						
指定管理者	医療法人財団百葉の会						
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	-
施設所管課	保健福祉支援部高齢者支援課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託(シルバー人材センター等)	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	8	8	0	0	0	0	0	8
		令和4年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		備考
正規・非正規職員の退職者数		5						

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備考
総合相談件数(件)	10,750					
予防プラン作成件数(件)	3,304					
訪問件数(件)	2,930					

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和4年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備考
経費実績	収入	53,103,516	0	0	0	0	
	指定管理料(清算後)	48,397,591					
	利用料金収入	4,705,925					
	その他収入	0					
	支出	48,742,605	0	0	0	0	
	職員人件費	37,414,094					
	光熱水費	1,324,274					
	修繕費	0					
	事業運営費	1,247,852					
	施設管理経費	1,980,009					
その他経費	6,776,376						
差引収支額	4,360,911	0	0	0	0		
年度協定書で定める指定管理料	63,063,000						

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	×1	- / -
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	- / -	×1	- / -
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	×1	- / -
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	1 / 5	×2	2 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	1 / 5	×1	1 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	3 / 5	×2	6 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	1 / 5	×3	3 / 15
区による評価合計点				47 / 85	

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、

該当項目は「-：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	<p>高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも安心した生活が続けられるよう地域包括ケアシステムの確立を目指し支援しております。地域ケア会議やオンラインによるケアマネ研修、情報交換会など、時勢を考慮した事業を展開するとともに、地区内病院や薬剤師会との情報交換会などの多職種連携にも取り組みました。また、企業や区民を対象とした認知症サポーター養成講座を随時開催するとともに、芝地区いきいきプラザと協働したオレンジカフェを毎月開催するなど、認知症の理解促進や周知に努めました。</p> <p>法人内における個人情報の取扱いやコンプライアンスに関する研修には、全職員が参加し、情報管理や利用者支援に係る人材育成の強化を図りました。</p>
区（施設所管課）による評価	<p>高齢者の総合相談・支援の拠点として、これまでに築いてきた地域のネットワークやつながりを一層効果的に活用すること、また、事業内容の不断の見直しに期待します。</p> <p>事業実績は、前年度比で大幅に増加し、サービス向上に向けた努力は理解できます。今後、社会状況や利用者ニーズを踏まえた新たなサービスの提案を期待します。</p> <p>なお、8月までの間、区が求める職員配置の基準を満たせなかったため、指導を行いました。法人本部によるバックアップ体制が手薄であり、改善の余地があることから、引き続き、指導していきます。</p>

6 評価

令和4年度の管理運営に関する総合評価

C

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）